

地球温暖化の防止（緩和策）と備え（適応策）に関するアンケート

2022年03月08日08:55 現在

有効回答者数: 1198名

設問: 年代

選択項目	回答件数	割合	
10代	2件	0%	
20代	27件	2%	
30代	100件	8%	
40代	247件	21%	
50代	357件	30%	
60代	179件	15%	
70代	175件	15%	
80代～	58件	5%	
不明	53件	4%	

設問: 性別

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
男性	608件	51%	
女性	544件	45%	
不明	46件	4%	

設問: あなたは地球温暖化の進行を抑制する「緩和策」という言葉をご存じでしたか。

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
内容も含めて知っている	203件	17%	
言葉だけは知っている	458件	38%	
知らない	537件	45%	

設問: 「緩和策」には、エネルギーを創り出す「創エネ」の取り組みが含まれます。
あなたは「創エネ」という言葉をご存じでしたか。

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
内容も含めて知っている	243件	20%	
言葉だけは知っている	436件	36%	
知らない	519件	43%	

設問: 市民や事業者が「創エネ」に取り組む具体的な方法として、太陽光発電設備や蓄電池等の導入がありますが、あなたはこれらの設備を導入したいと思いますか。
(本設問は昨秋からの変化を把握するため再度質問しております。)

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
既に導入している	75件	6%	
積極的に導入したい	39件	3%	
導入費用が安くなれば導入したい	454件	38%	
個人の判断では導入できない(マンション・アパート等の集合住宅に居住)	389件	32%	
導入するつもりはない	220件	18%	
その他(50字以内)	21件	2%	

設問: 市では「創エネ」の取り組みを推進させるために、既築住宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置に対して補助金を交付しています。
この施策も含め、「創エネ」を推進するため市が最優先で行うべきと思うものを選択してください。(3つまで選択可)

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
------	------	----	--

a.市民や事業者が太陽光発電設備などを導入する際の補助金額の拡大	503件	42%	
b.創エネに関する新しい補助金メニューの設定	314件	26%	
c.再生可能エネルギーを利用している市民や事業者への減免措置やランニングコストの補助	333件	28%	
d.創エネの取り組み方法や効果・費用といった必要な情報の周知・提供	389件	32%	
e.市民・事業者が必要な知識を習得するための機会の提供	189件	16%	
f.公共施設の建替えや改修に併せて、太陽光発電や蓄電池を設置	410件	34%	
g.廃棄物発電や地球熱利用など、太陽光発電以外の再生可能エネルギーの創出	268件	22%	
h.水素エネルギーの活用など、新たな技術開発に携わる企業へのサポート・補助	119件	10%	
i.市民・事業者との連携の強化	80件	7%	
j.国や他の自治体との連携強化	108件	9%	
k.その他（50字以内）	43件	4%	
l.市が行うべきものはない	59件	5%	

設問：「緩和策」には、エネルギーの消費を抑える「省エネ」の取り組みも含まれます。

あなたは日常生活において、節電や無駄な消費の削減といった、省エネ行動をしていますか。
（本設問は昨秋からの変化を把握するため再度質問しております。）

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
いつも取り組んでいる	541件	45%	
時々取り組んでいる	515件	43%	
あまり取り組んでいない（→Q7へ）	100件	8%	
取り組んでいない（→Q7へ）	42件	4%	

設問：【Q5で「いつも取り組んでいる」、「時々取り組んでいる」と回答した方にお伺いします。】

以下に挙げている省エネ行動の中で日常生活の中で実践しているものを教えてください。（複数選択可）
（本設問は昨秋からの変化を把握するため再度質問しております。）

有効回答者数: 1059名

選択項目	回答件数	割合	
a.シャワーを使うときは、不必要に流したままにしない	832件	79%	
b.家族が続けて入浴するようにする	543件	51%	
c.食器を手洗いする時は、お湯を流したままにしない	662件	63%	
d.台所でお湯を使う場合は、温度を低めにしている	504件	48%	

e.給湯器を使用しない時は、電源を切るようにしている	434件	41%	
f.テレビを使用しない時は主電源をオフにしている	269件	25%	
g.冷蔵庫の温度設定を夏は「中」以下、他の季節は「弱」にしている	407件	38%	
h.冷蔵庫の中に物を詰めすぎない	459件	43%	
i.温水洗浄便座の温水の設定温度を低めに設定している	541件	51%	
j.冬以外は暖房便座機能は使用しない	516件	49%	
k.パソコンを使用しない時は電源を切るか低電力モード（スリープなど）に切り替えている	659件	62%	
l.炊飯器の保温機能を極力使わないようにしている	621件	59%	
m.外の明るさに応じて照明の明るさを調整している（減灯を含む）	440件	42%	
n.短時間でも場所を離れる時は消灯を心がけている	684件	65%	
o.電気ポット・鍋・やかんなどでお湯を沸かすときは水を適量にしている	588件	56%	
p.買い物の際は、地産地消を心がけている	291件	27%	
q.その他（50字以内）	22件	2%	

設問: 省エネ行動をするにあたっては、家電の買い替えや利用方法の見直しは有効な手段ですが、家庭等で省エネ対策のためにあなたがあえて所有（使用）していない製品を教えてください。（複数回答可）

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
給湯器	100件	8%	
温水洗浄便座	240件	20%	
パソコン	86件	7%	
全て使用している	855件	71%	

設問: あなたは自動車を運転する際、ゆっくり加速するなど、燃費の良いエコドライブを心がけていますか。

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
心がけている	662件	55%	
心がけていない	68件	6%	
運転をしない	468件	39%	

設問: これらの「創エネ」・「省エネ」の取り組みを普及・推進するにあたって何が課題になると思いますか。（3つまで選択可）

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
a.市民や事業者に地球温暖化を食い止める必要性や緊急性が共有されていないこと	464件	39%	
b.地球温暖化を防ぐために、具体的に何をす	302件	25%	

れば良いかわからない
こと

c.地球温暖化対策の必
要性や具体的な行動に
ついて学ぶ機会が少な
いこと

310件

26%



d.市民や事業者の自主
性に委ねる部分が多
く、サポート体制が構
築出来ていないこと

271件

23%



e.取り組むにあたっ
て、機器等を購入・設
置するなどのコストが
かかること

511件

43%



f.取り組んだ効果が実
感できない（可視化さ
れていない）こと

396件

33%



g.生活に不便が生じる
こと

132件

11%



h.行政の支援やサポー
トが不十分であること

101件

8%



i.行政のリーダーシッ
プが不足していること

126件

11%



j.再生可能エネルギー
の創出や利用にあたっ
て技術力が不足してい
ること

123件

10%



k.その他（50字以内）

47件

4%



l.問題と思うものはな
い

39件

3%



設問: 市では「省エネ」の取り組みを推進させるために、EV車の購入や、市民・事業者が建物に行う断熱改修に対して補助金を交付していますが、この施策も含めて、「省エネ」を推進するため市が最優先で行うべきと思うものを選択してください。（3つまで選択可）

有効回答者数: 1198名

選択項目

回答件数

割合

a.市民や事業者が所有
する建物の省エネ改修
に対する補助額の拡大

345件

29%



b.電気自動車の購入に
対する補助額の拡大

281件

23%



c.省エネに関する新し
い補助金メニューの設
定

354件

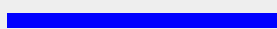
30%



d.省エネの取り組み方
法や効果・費用といっ
た情報の提供

378件

32%



e.市民・事業者が必要
な知識を習得するため
の機会の提供

159件

13%



f.公共施設の建替えや
改修に併せ、消費エネ
ルギーゼロの建物化
（ZEB化）の推進

234件

20%



g.公用車を電気自動車
へ入れ替え

81件

7%



h.自動車利用が減らせ
るように、公共交通機
関やレンタルサイク
ル、カーシェア等を整
備

255件

21%



i.公共施設へのLED照
明などの省エネ設備の
導入

232件

19%



j.市役所職員の省エネ
行動の徹底

140件

12%



k.廃棄物リサイクルの推進	278件	23%	
l.市民・事業者との連携の強化	58件	5%	
m.国や他の自治体との連携強化	76件	6%	
n.その他（50字以内）	42件	4%	
o.市が行うべきものはない	44件	4%	

設問: あなたは地球温暖化に伴う変化に対応する「適応策」という言葉をご存じでしたか。

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
内容も含めて知っている	117件	10%	
言葉だけは知っている	343件	29%	
知らない	738件	62%	

設問: 地球温暖化が進行することで、最も脅威になると思うことを選択してください。（3つまで選択可）

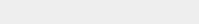
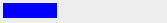
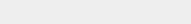
有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合	
a.高温や天候不順による農作物への影響	635件	53%	
b.気温上昇に伴う海水面上昇	463件	39%	
c.海水温の変化に伴う漁獲量の減少	234件	20%	
d.年間降水量の減少に伴う水不足	153件	13%	
e.気候変動に伴う生態系や植生の変化	304件	25%	
f.ヒアリなどの外来種の増加に伴う周辺環境や健康への被害	59件	5%	
g.記録的な大雨や台風等の増加に伴う河川氾濫や土砂災害の増加	524件	44%	
h.記録的な大雨や台風等の増加に伴うインフラ・ライフラインへの被害	292件	24%	
i.沿岸域における高波や高潮のリスク増加	34件	3%	
j.夏場の気温上昇に伴う熱中症患者の増加	87件	7%	
k.極端な気温（夏場の高温や冬場の低温）の増加	157件	13%	
l.新たな感染症やウイルスの蔓延	142件	12%	
m.気温や降水量の変化などによるこれまでの生活様式の変化	55件	5%	
n.日本の四季の喪失（乾期と雨期の二期化への変化）	80件	7%	
o.その他（50字以内）	14件	1%	
p.脅威と思うものはない	27件	2%	

設問: 地球温暖化に伴う環境変化に対応するために、市が最優先で行うべきと思うものを選択してください。（3つまで選択可）

有効回答者数: 1198名

選択項目	回答件数	割合
------	------	----

a.農家や漁業関係者へのサポート	242件	20%	
b.夏場の渇水への対策	289件	24%	
c.生物や植生の維持・保全	218件	18%	
d.外来生物に対する対策の強化	114件	10%	
e.河川や崖地などの整備	519件	43%	
f.避難訓練の実施	89件	7%	
g.太陽光発電や蓄電池を避難所へ整備	251件	21%	
h.ハザードマップなど防災情報の提供	272件	23%	
i.熱中症に対するサポート体制の整備	71件	6%	
j.ウイルスや感染症への防疫体制の整備	225件	19%	
k.クールチョイスなど環境の変化に適応したライフスタイルの提案	66件	6%	
l.必要な情報の積極的な発信	269件	22%	
m.市民・事業者が必要な知識を習得するための機会の提供	143件	12%	
n.市民・事業者との連携の強化	56件	5%	
o.国や他の自治体との連携強化	109件	9%	
p.その他（50字以内）	21件	2%	
q.市が行うべきものはない	42件	4%	